

竹まき狸の^{さときち}里吉くん 竹林を考える・

ぽんぽこ



昔から我がまち「保津」では良質な竹材が豊富に生産されてきました
今ではすっかり竹の利用が少なくなり荒れた竹林がふえてきています
そんな竹林の事を少しでも考えようと **ぽんぽこプロジェクト** が誕生
水木しげるさんも紹介している**竹まき狸**を先頭に**竹**の利用を考えます
12月だからオシャレな**クリスマスの竹あかり作り**に挑戦!



内容

会場 長岡銘竹株式会社 亀岡工房

〒621-0005 京都府亀岡市保津町三ノ坪50

講師 真下 彰宏さん 竹工芸 竹垣職人 京もの認定工芸士

日時 12月2日(±) 開会 10時から(受付 9時半)

クリスマスの竹あかり作り 終了 12時

※汚れても良い作業のしやすい服装でお越し下さい



募集人数 先着 20名様 参加費 一人 1,500円

お申し込み お電話またはライン (ID:keitaro1960117) にて

(お名前・年齢・電話番号) ラインQRコード→



竹まき狸とは、京都府南桑田郡保津村大年(現亀岡市)に伝わる狸の妖怪。山の竹藪の中に棲んでおり、竹を切る音を立てて人を化かす古狸。夜になると竹藪から「チョン、チョン」と竹の小枝を払う音が聞こえ、さらに「キィキィ」と根元を切る音がし、最後には「ザザッ」と竹が地面に倒れる音がする。夜が明けてからその竹藪に行っても、竹が切られた痕跡はないというものである。左の写真は鳥取県境港市の水木しげるロードにあるブロンズ像。(ウィキペディア)

主催: 保津・むらカフェプロジェクト お申込み・お問合せ 中野(携帯 090-3820-7510)

プロジェクト



クリスマスの竹あかりを作ろう

このイベントは、令和5年度 亀岡市支えあいまちづくり協働支援金交付事業です